

定期の予防接種

(2024年4月1日現在)

	種類		接種する年齢 (予防接種法で決められた年齢)	受ける望ましい時期	接種の方法・回数	注意事項
個別接種	ロタウイルスワクチン		ロタリックス 出生6週から24週までの間	初回接種については、 生後2月に至った日から 出生14週6日後までの間	27日以上の間隔をあけて 2回接種	・ロタウイルス胃腸炎の予防 ・ワクチンにはロタリックス、ロタテックの2種類があり、接種 回数が異なります。ロタテックの場合は3回目の予防接種が必要 になりますので、健康増進課までご連絡ください。
			ロタテック 出生6週から32週までの間		27日以上の間隔をあけて 3回接種	
	小児用 肺炎球菌 ワクチン	初回	生後2月から60月に 至るまでの間	初回接種開始は生後2月 から7月至るまでの間	27日以上の間隔をあけて 3回接種	・肺炎球菌による細菌性髄膜炎の予防 ・平成25年4月より定期接種となりました。 ・初回接種開始月齢により接種回数、接種間隔が異なります。
		追加	生後60月に至るまでの間	追加接種は生後12月 から15月至るまでの間	60日以上をおいて1回 1歳以上で受ける	
	B型肝炎		1歳に至るまでの間	生後2月に至った時から 生後9月に至るまでの期間	3回接種 1回目から27日以上をあけて2回目 1回目から139日以上をあけて3回目を受ける	・B型肝炎の予防 ・平成28年10月より定期接種となりました。
	BCG		1歳に至るまでの間	生後5月に達した時から生 後8月に達するまでの期間	1回	・結核の予防。(平成25年4月「生後1歳に至るまでの間」に 改正されました)
	5種混合 DPT-IPV-Hib ジフテリア 百日咳 破傷風 ポリオ Hib感染症	1期初回	生後2月から生後90月に至るまでの 間	初回接種開始は生後2月か ら生後7月至るまで	3～8週間(20日～56日)までの 間隔をおいて3回	・ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ(急性灰白髄炎)、 インフルエンザ菌b型(ヒブ)の予防。 ・令和6年4月より定期接種となりました。 ・20日～56日の間隔で1期初回接種を確実に行ってください。 ・7歳半までに全部で4回受けます。
		1期追加	生後90月に至るまで	1期初回3回目終了後、 生後6月から18月の間	1期初回3回目終了後、6ヵ月から1 8ヵ月の間に1回	
	ジフテリア・ 破傷風 二種混合DT		2期	11歳以上13歳未満	1回	・対象年齢の時に市から個人通知をします。
	麻しん・ 風しん 混合MR	1期	生後12月から24月に至るまで	1歳になったら早めに	1回	・麻しん(はしか)、風しんの予防 ・1期だけでは抗体が充分上がらないことがあるため必ず2期を 接種してください。
		2期	年長児 (4月1日から3月31日まで)	年長になったら早めに	1回	
	水痘 (水ぼうそう)		生後12月から生後36月に至る までの間	1回目接種は生後12月から 生後15月まで 2回目接種は1回目終了後 6月から12月の間に受ける	2回(6ヵ月から12ヵ月をあけて2回 受ける)	・水痘(水ぼうそう)の予防 ・平成26年10月より定期接種となりました。 ・既に水ぼうそうに罹患したことがある場合は、接種対象外 となります。
	日本脳炎	1期初回	生後2月から生後90月に至るまでの 間	3歳に達した時から4歳に 達するまでの期間	6日～28日の間隔で2回	・日本脳炎の予防。 ・1期初回について 1回目を終了してから28日以内に2回目を受けてください。 ・1期は7歳半を過ぎると公費負担外(自費)となりますので 注意してください。 ・2期は対象年齢の時に市から個人通知をします。
		1期追加	生後2月から生後90月に至るまでの 間	4歳に達した時から5歳に 達するまでの期間 (1期初回終了後、 おおむね1年後)	1回	
		2期	9歳以上13歳未満	9歳に達した時から10歳 に達するまでの期間	1回	
HPVワクチン (子宮頸がんワクチン)		12歳となる日の属する年度の初日か ら16歳となる日の属する年度の末日 までの間にある女子	13歳となる日の属する 年度の初日から当該年度の 末日までの間	2回または3回 (ワクチンの種類による)	・対象年齢の時に市から個人通知をします。	

※生後〇月から生後〇〇月に至るまでとは、〇月の誕生日に相当する日の前日から〇〇月の誕生日に相当する日の前日までを指します。